

えひめのくらし

— 生計費モニター通信 —

No. 127 2006年9月1日発行

— 安心して働き続けるために —

「育児・介護休業法」が改正され、小学校就業前の子どもを養育する労働者1人につき、年5日まで休める介護休暇制度が義務化されてはいますが、**図2**にあるようにいわゆる子育て期である30代の就業率は他の年代より10ポイント以上低くなっています。

このうち子育て期の就業を断念した労働者の「仕事と育児の両立が困難だった理由」をみると、「子どもの病気等で度々休まざるを得ないため」が32.8%と大きく、育児を理由とする離職を防ぎ、雇用の安定を図るための環境整備が図られつつありますが、現状として制度の利用や内容がまだ十分とはいえない所があり、特に、子どもの預かり等の育児に関する緊急のニーズ(病気、あるいは病気回復期にあり集団保育になじまない子どもの預かりや、急な出張等の際の宿泊を含む子どもの預かりなど)に確実に対応するには十分とはいえ、育児に係わる緊急のニーズへの対応が強く求められています。

平成17年度より厚生労働省において、労働者の育児等に関する緊急のニーズに対応するための事業を全国的に展開することにより、労働者が安心して育児等しながら働き続けることができる環境の整備を図り、労働者の失業予防、雇用の安定を図ることを目的として「緊急サポートネットワーク事業」が実施されており、愛媛県(初年度は松山市中心)でも10月1日からスタートする事になりました

事業の概要としては、利用会員(子どもの預かりをお願いしたい会員)とサポート会員(子どもを預かる会員)を募り、住んでいる地域や会員間の条件などを考慮した上で、会員同士をマッチングし相互援助活動を行ってもらおうというものになります。

子育て支援えひめ緊急サポートネットワークのしくみ

■ 相互援助活動の内容

- ① 病児・病後児の預かり
- ② 緊急度の高い保育所等への送迎や預かり
- ③ 急な残業、出張の際の宿泊を伴う預かり

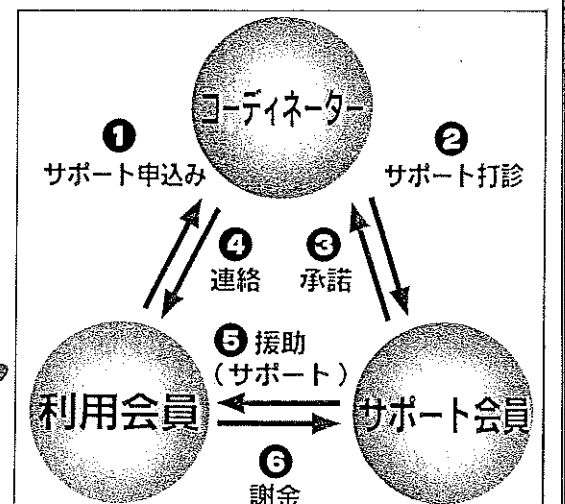
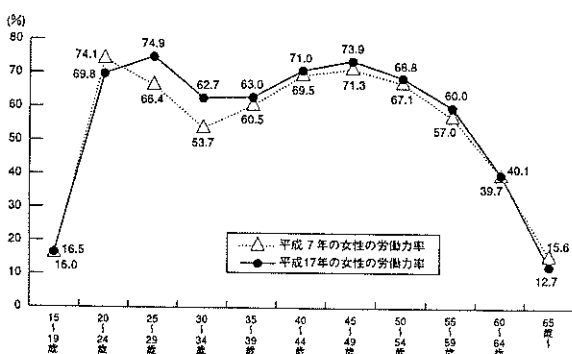
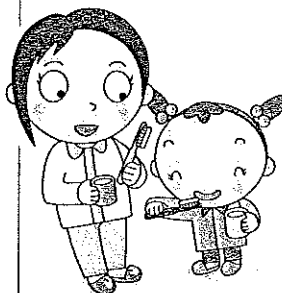


図2 わが国の女性の年齢階級別労働力率の推移



資料出所：総務省「労働力調査」(平成7年、平成17年)



7 がつ の データ (2006年7月分)

世帯の状況

		2005年 7月	2006年 6月	2006年 7月
調査対象数(世帯)		196	228	220
世帯主年齢(歳)		43.2	43.7	44.1
平均家族数(人)		3.8	3.9	3.9
世帯主職種	公務員	14.3	13.2	12.7
	会社員	72.4	71.1	69.5
	自営業等	5.6	7.5	10.0
	無職	7.7	7.5	7.7
世帯主年齢	20~29歳	2.6	2.2	1.8
	30~39歳	41.3	39.5	38.2
	40~49歳	35.2	33.8	34.5
	50~59歳	13.8	16.7	18.2
	60歳以上	7.1	7.0	7.3

実収入

合 計	710,068	43,293	714,025
給料(夫)	319,687	329,456	344,047
(妻)	33,967	33,815	32,421
賞与(夫)	272,729	1,889	237,882
(妻)	13,968	1,520	28,240
公的年金(夫)	489	957	1,023
(妻)	693	366	390
自家営業	18,657	9,743	10,884
家賃・地代収入	3,296	6,686	8,070
パート・アルバイト収入(夫)	1,887	2,581	2,401
(妻)	20,464	17,029	19,149
同居家族からの収入	3,391	6,129	4,683
私的年金(夫)	0	838	136
(妻)	454	853	851
その他の収入	20,385	18,430	23,849

実支出

	2005年 7月	2006年 6月	2006年 7月
合 計	536,930	498,744	593,828
消費支出	347,425	317,326	377,304
食 費	57,367	57,114	57,949
住居費(家賃・ローン)	56,938	46,674	62,143
住居費(その他)	18,249	12,357	23,135
水・光熱費	13,617	15,048	14,265
被服費	16,317	15,294	17,750
保健医療費	9,013	9,069	8,995
美容衛生費	9,473	8,534	9,426
交 際 費	15,056	14,696	19,543
交 通 費	4,104	3,047	5,194
通 信 費	13,575	15,305	14,511
教 育 費	41,822	39,513	42,824
教養娯楽費	21,143	17,255	24,162
職業・主婦費	41,802	34,858	36,204
自動車関係費	24,482	22,690	32,859
そ の 他	4,466	5,872	8,342
非消費支出	189,505	181,417	203,692
税 金	44,705	55,494	53,371
社会保険料	73,288	68,518	78,236
私的保険料	61,685	46,555	60,559
その他非消費支出	9,827	10,850	11,526

別 掲

積立・定期預貯金	69,585	67,718	85,158
----------	--------	--------	--------

再 掲

住宅ローン返済額	42,573	35,106	48,152
住宅以外借入金返済	4,305	8,796	6,165

特 別 支 出

自動車購入(計4件)	4,970,000
------------	-----------

7月のおたよりから

- ☆ 非消費支出合計が、収入の4分の1をしめているのがショックです。残業を頑張ってもその分所得税が増え、頑張った分、損をする気がします。住みにくい世の中です。将来が不安になります。家族を増やしたいけど今がいっぱいいいいなあ。(37歳)
- ☆ 賞与がでました。BUT!引かれる額のあまりの多さに手放しでは喜べない気分です。所得税はしかたないにしても、共済掛け金の高いこと!本当にこれだけ払った分が返ってくるのかと疑いたくなります。(44歳)
- ☆ 帰省して今月は大赤字です。いつもはほとんどない交通費(とてもでかい)と、帰省したときだけ一人で外出できるのでここぞとばかり買い物しているためです。年に2回だから、いいか、とも思うのですが、子どもが3歳を過ぎて交通費がいるようになり、遊びにも連れて行くようになったので、普段もっと節約せねばと誓いを新たにしました。次は年末までがんばるぞ!(34歳)
- ☆ 夏休み前に家族旅行(韓国)に行ってきました。初めての海外旅行に子ども達はドキドキのようでしたが、すぐに慣れ親しんでいました。また、お金を貯めて、時間を見つけて行きたいと思います。(36歳)
- ☆ 節約ってほんとに難しいです。チラシをみて、安い物をせっせと買いに行くのですが、冷蔵庫の中がいっぱいになって、ついつい安い安いと買いすぎてしまいます。無駄買いすることなく、安さに惑わされることなく必要な物だけ買うように努力します。(35歳)
- ☆ ささやかなこだわりですが、「家庭用品でなくなってもわざわざ買いにいかない」事を心がけています。先月はラップをきらしてしまいましたが、それなりに生活してみると、無くてもそんなに困らない事に気がつきました。チラシを見ていると「ストックしておこう」という気持ちにもなりますが買いだめは好きではありません。いくらでもあると無駄使いしてしまうからです。子どもの学用品も同じ事が言えると思います。物にあふれた生活からもっとシンプルにすっきり生活するのが私の夢です。(41歳)
- ☆ 今年はじめて、梅干しと梅酒づくりに挑戦しました。何かをはじめる時には材料を買ったり色々出費が多くなるなと感じました。又、車を購入して10年がたち、修理に出したり車にかかる費用も多くなりました。新車の購入もそろそろ検討したいと思います。(?歳)

- ☆ 今後、消費税やいろんな税金が増えていくだろう、そして年金はどんどん減っていくことも考えると現在の節約プラス貯金ももっとしなくてはと思います。目の前の生活でめいっぱい少し途方に暮れるこの頃です。子育ては家庭ごとにお金をかけるか、かけないか、差はあっても衣食住プラス最低限の教育費はかかるので、高校生大学生のいる家庭への援助も本気で考えてほしいです。子どもを育てられない給与体系はおかしいのでは！！（フリーター・契約社員・リストラなど）大学や専門学校の授業料の肥大はおかしいです。まるで子どもをくいものにしていくような社会は、国の発展につながるのでは？（47歳）
- ☆ 今年の梅雨は長雨で毎日毎日よく降りました。梅雨明けが今度は暑い日ばかりです。高知の‘木の香’道の駅にお弁当を持って行ってきました。とてもどかですずしく楽しい一日でした。お風呂もあるのでゆっくりできますよ。（47歳）
- ☆ ガソリン代値上がり、遠出しづらくなった。出かけないから外食が減る、ガソリン代が減る。その分が主人の遠近両用眼鏡とお中元であいこになって、結局いつも通りお金は出ていきました。世の中、我が家の家計はうまくできてるなあーと集計に感心しています。（54歳）
- ☆ 毎日暑い日が続いています。年々電気代が上昇していて、クーラーを我慢しつつも子どもとバトル、イライラで涼しく優しい母でいるほうが良いのかと悩む日々です。（38歳）
- ☆ 住宅ローンを一部繰り上げ返済したため、多額になりました。手数料が高かったので、プラスになったのは少額でビックリ。7月なのでお中元でいただく物が多く、食費を節約できるときなのに、外食で2万円かかりいつもとそんなに変わらなくて反省。（50歳）
- ☆ 娘がオープンキャンパスに参加したため交通費・宿泊費等の出費が大きい。娘2人の自動車代3ヶ月分、学費等、約16万5千円の教育費に大きなため息しか出なかった。目標を持って前向きに頑張っているのも親も頑張っていなくては・・・と思う今日この頃です。（40歳）
- ☆ 中3の娘が、海外派遣研修に行きました。費用は教育費ですか？雑費（先方へのお土産、旅券や、手続き費用など）は？（39歳）

編集部より：お土産は交際費、手続き費用はその他の消費支出になりますが、研修旅行と目的がはっきりしているので、一括して教育費に入れたのでかまいませんよ。

編集	愛媛県生計費調査委員会	
発行	えひめ勤労者生活情報センター 〒790-0066 松山市宮田町132番地 TEL 089-933-2871	愛媛県生活協同組合連合会 〒790-0952 松山市朝生田町3-1-12 TEL 089-931-5207